

令和3年3月10日
国土交通省九州地方整備局
遠賀川河川事務所

筑豊高校1年「敷田朋ノ実」さんが直方市長を表敬訪問します ～令和2年度河川愛護月間「絵手紙」で審査員特別賞を受賞～

国土交通省が「令和2年度 河川愛護月間」にて募集を行った「絵手紙」で、全国829点の応募作品の中から20点の入賞作品が選ばれました。

福岡県から唯一の入賞として、筑豊高校1年の 敷田朋ノ実（しきたほのみ）さんが審査員特別賞（高校生の部）を受賞されましたので、直方市長を表敬訪問し、同時に遠賀川河川事務所長による表彰状の伝達を執り行います。

福岡県からの入賞は、平成29年度以来3年ぶりとなります。

1. 受賞者の方と表彰状伝達について

審査員特別賞	日 時	場 所
筑豊高校1年 敷田朋ノ実 さん	令和3年3月16日（火） 16:15～16:45	直方市役所 市長応接室

2. 取 材：公開

3. 内 容：受賞者が直方市長を表敬訪問し、遠賀川河川事務所長による表彰状伝達、 記念撮影、意見交換など

4. その他：敷田さんの作品等は別紙のとおり

【問合せ先】

国土交通省九州地方整備局遠賀川河川事務所

福岡県直方市溝堀1-1-1（電話：0949-22-1830（代表））

河川環境課長 野呂健志

河川環境課専門官 田上直樹

【発表記者クラブ】 直方地区

今回、『審査員特別賞』を受賞された、筑豊高校1年の敷田朋ノ実さんは、小学生の頃からNPO法人直方川づくりの会が遠賀川水辺館で実施する「めだかの学校」で活動をされており、現在はサポーターとして子どもたちの活動のサポートをされています。今回、「めだかの学校」のプログラムの一つである「遠賀川を描こう」の中で手がけた作品を応募されました。

「めだかの学校」では、野草や野鳥、生き物などの四季の移り変わりによる環境の変化について、体験活動を通じて学んでいます。

<高校生の部>



福岡県 福岡県立筑豊高等学校
1年 敷田 朋ノ実

令和2年度 河川愛護月間絵手紙 受賞者一覧

賞	部門	都道府県	学校名	学年	氏名
最優秀賞 (国土交通大臣賞)	小学校高学年	徳島県	とくしまし すけとうしょうがっこう 徳島市助任小学校	6	ゆあさ けいか 湯浅 慶香
優秀賞 (国土交通事務次官賞)	小学校低学年	広島県	ふくやましりつ いせがおか しょうがっこう 福山市立伊勢丘小学校	2	こうのべ としゆき 高延 利行
	小学校低学年	島根県	おおだしりつ にま しょうがっこう 大田市立仁摩小学校	3	よしだ あやる 吉田 斐
	小学校高学年	愛知県	なごやしりつ かすがの しょうがっこう 名古屋市長春日野小学校	5	よねやま るの 米山 瑠乃
	中学生	鹿児島県	かごしましりつ よしの ちゅうがっこう 鹿児島市立吉野中学校	3	むらた ゆうか 村田 優佳
	高校生	鳥取県	よなごしょういん こうとう がっこう 米子松蔭高等学校	2	こばやし ほのり 小林 星乃陸
	一般	東京都			こが ゆいか 古賀 結花
優良賞 (水管理・国土保全局長賞)	中学生	大分県	さいきしりつ しょうわ ちゅうがっこう 佐伯市立昭和中学校	1	ふじわら かじ 藤原 風
	中学生	千葉県	もばらしりつ ほんのうちゅうがっこう 茂原市立本納中学校	1	いわむら あんな 岩村 杏奈
	中学生	愛知県	みえけん しりつ たかだ ちゅうがっこう 三重県私立高田中学校	2	よねやま もね 米山 百音
	中学生	千葉県	やちよしりつ むらかみちゅうがっこう 八千代市立村上中学校	2	たかせ ゆあ 高瀬 優亜
	中学生	香川県	みとよしりつ とよなかちゅうがっこう 三豊市立豊中中学校	3	まつだ えみ 松田 恵美
	高校生	鳥取県	よなごしょういん こうとう がっこう 米子松蔭高等学校	3	やまかわ ことね 山川 琴音
	一般	鳥取県			むかい きはち 向井 喜八
	一般	香川県			にった のりあき 新田 憲明
審査員特別賞	小学校低学年	北海道	未就学		みうら まりな 三浦 まりな
	小学校高学年	香川県	たかまつしりつ おおたみなみしょうがっこう 高松市立太田南小学校	6	かどの なお 門野 奈音
	中学生	鳥取県	ゆりはまちょうりつ ゆりはま ちゅうがっこう 湯梨浜町立湯梨浜中学校	2	みずの さより 水野 狭依
	中学生	鹿児島県	かごしましりつ よしのひがしちゅうがっこう 鹿児島市立吉野東中学校	2	まつなが かな 松永 菜奈
	高校生	福岡県	ふくおか けんりつちくほう こうとう がっこう 福岡県立筑豊高等学校	1	しまた ほのみ 敷田 朋ノ実

1. 絵手紙作品の募集

絵手紙作品の募集は、河川愛護月間（7月1日～7月31日）における活動の一環として、平成18年度から実施しており、今年度で15回目となります。

- (1) 募集期間 令和2年7月1日～令和2年9月30日
- (2) テーマ 「川遊び～川での思い出・川への思い～」をテーマに、一枚のはがきに絵と文章を組み合わせて描いた絵手紙
- (3) 対象 全国の小学生・中学生・高校生・一般

2. 応募作品数 829作品

3. 審査

- (1) 予備審査
実行委員会参加団体等により本審査のための予備的な選考を実施。
- (2) 本審査
有識者等で構成する選定審査会において、最終選考を行い、20点の入賞作品を選定。

<審査員（敬称略・順不同）>

安齋 千鶴子（元東京造形大学教授）
石橋 真理子（ライター）
小倉 紀雄（東京農工大学名誉教授）
水野 麻紀子（小学館ライフスタイル局チーフ・プロデューサー）
山崎 登（国土舘大学防災・救急救助総合研究所教授）
大平 信弘（絵手紙募集実行委員会顧問）
井上 智夫（国土交通省水管理・国土保全局長）

4. 入賞作品

最優秀賞（国土交通大臣賞）	1作品
優秀賞（国土交通事務次官賞）	6作品
優良賞（水管理・国土保全局長賞）	8作品
審査員特別賞	5作品
計	<u>20作品</u>

20作品の受賞者については、今後、地方整備局等を通じて表彰状の伝達式を行う予定です。また、受賞作品は、来年度の「河川愛護月間」ポスター、チラシ等に使用するほか、「河川愛護月間」の推進に幅広く活用します。

遠賀川水辺館で実施する河川環境学習

特定非営利活動法人 直方川づくりの会

めだかの学校 (だ～れが、生徒か先生か♪)

遠賀川を描こう



生き物調査隊



すずめ教室



めだかの学校修了式での
研究発表の様子



【内容・目的】

- 遠賀川を描こう : 野草、野鳥、生き物、風景、四季の移り変わりによる環境の変化を学び、記録し、観察する目や自然への興味関心を深めます。
- 遠賀川生き物調査隊 : 定点による水質調査で、平常時や洪水時、稲作期などの水質の違いから周辺の生活の様子を学びます。また、春の小川(せせらぎ)のビオトープで水生生物を採取、観察し、名前や特徴、季節による生き物の違いを学びます。
- すずめ教室 : 年間を通して見られる野鳥から渡り鳥など、四季を感じられる野鳥を知り、水際の植物やえさ場の環境など生態系を学びます。

【事業・活動の効果】

「めだかの学校」での年間活動は、知識を「教える」のではなく、体験を通じた「気づき」を重視し、高学年をリーダーに準備から後片づけまでを自分たちで行います。この体験を重視した年間活動は、身近な生き物や環境と深くつながりをもつことができ、興味を持ったことを自ら研究するようになります。修了式で行う成果発表では、保護者もその成長を確認することができるなど、「生きた環境学習」として非常に効果的です。

遠賀川水辺館 リバーチャレンジスクール



【内容・目的】

- 川での安全な遊び方や危険なときの対処、水面に近い場所から水際や川底の変化などを学びます。

【事業・活動の効果】

7月～10月の間で実施。川に親しみ、川の怖さや楽しさを学び、川での安全な遊び方の体験や川からの水面に近い目線で野草や水生生物の様子、川底の変化など、環境の変化を観察することができます。